



# Jump!



令和6年 12月20日発行

## もうすぐ冬休み

先日はお忙しい中、個人懇談会にお越しいただき、ありがとうございました。ご家庭での様子などを伺うことができ、大変充実した時間となりました。

2学期は、でんきの科学館の校外学習を始め、スーパーマーケット見学、横山農園見学、総合的な学習の時間で育てた大豆の収穫や脱穀など、たくさんの活動を行うことができました。様々な活動の中で、子どもたちの心身ともに大きく「ジャンプ」した姿をたくさん見られたことをうれしく思います。

間もなく、冬休みが始まります。健康管理や交通安全に十分留意し、有意義な冬休みを過ごしてほしいと思います。1月に元気な子どもたちに再び会えることを担任一同楽しみにしています。2学期間、本校の教育活動にご協力いただき、ありがとうございました。3学期も引き続き、ご支援をお願いいたします。



### 1月の学習予定

- 国語: 詩の楽しみ方を見つけよう  
カンジー博士の音訓かるた  
ありの行列  
つたわる言葉で表そう
- 書写: 書きぞめ
- 社会: 火事からくらしを守る
- 算数: 三角形 小数
- 理科: 明かりをつけよう
- 音楽: アンサンブルの楽しさ
- 図工: トントン どんどん くぎうって  
マグネットマジック
- 体育: ペース走 縄跳び
- 総合的な学習の時間: 大豆のへんしん
- 外国語活動: Unit 8 これなあに?

### ～1月の集金について～

		1,780円
学年費	〈内訳〉	
	漢字ドリル	380円
	漢字ノート	180円
	国語テスト	320円
	算数テスト	320円
	トントンくぎうって 紙版画	360円 220円
給食費	17食	3,570円
合計		5,350円

◎ 口座振替日は1月6日(月)です。  
前日までに、残高のご確認をお願いします。





## ☆始業式(1/7)の予定☆



### 通常通り通学団で登校する

8:25 ~	8:40	朝の会
8:50 ~	9:10	始業式
9:25 ~	10:05	第2時
10:10 ~	10:50	第3時
10:50 ~	11:00	帰りの会
11:10		一斉下校

### 【持ち物】

- 上ぐつ
- 筆記用具
- 連絡帳
- 防災頭巾
- 冬休みの課題（下記の通り）
- 図書館の本
- 道具箱〈8日（水）までに〉
- リコーダー〈8日（水）までに〉
- タブレット端末・充電ケーブル

☆ 道具箱・絵の具・習字道具の中身を点検し、**不足している物は補充**をお願いします。

☆ 防災頭巾は、**ほつれなどの補修**をお願いします。

☆ 絵の具セット・習字道具は1/10（金）までに持たせてください。

☆冬休みの課題（1/7提出）☆

課 題	内 容	チェック欄
冬休みの日誌	一度にたくさんのページを進めるのではなく、できるだけ毎日取り組ませてください。	<input type="checkbox"/>
書き初め	3枚書いたものの中から、 <b>よいものを1枚</b> 提出させてください。	<input type="checkbox"/>
2学期漢字・計算 振り返り自主学习	ノートなどに自主学习をして、提出させてください。タブレット端末の学習（Eライブラリ）も活用してください。	自由参加です

※ 3学期に入ったら、2学期の学習内容の復習テスト（漢字・算数・理科）を行います。



### ◎ 音楽「陽気なかじや」

**タブレット端末を活用し、手合わせづくりをしました！難しい手合わせにパニック！笑顔がたくさん見られた活動でした♪**



## ◎ 「大豆の脱穀」

NPO さんに教わりながら、さやの中にある大豆をがんばって取り出しました！



協力して脱穀しました♪



段ボールいっぱいになりました！！



保護者の皆様と、一緒にお子様の学習・成長を支えていきたいと考えています。「ちょこっとコラム」では、学習などのヒントになることを紹介していきたいと思います。一つの考え方として、ご覧いただければ幸いです。

## ～感性を磨く～

「たとえば、自分が入院したことを知って、ある友はすぐ駆けつけ、ある友は数日経って見舞いに訪れ、ある友はメールでまず見舞い、病状が落ち着いた頃、顔を見せる。友情の厚い薄いではなく、人それぞれに友情の表し方が違うだけに過ぎない。それを誤解すると、いい友を失うことがある。」これは、作家の志茂田景樹さんがX（SNS）に投稿した文章です。この文章を見たとき、私はハッとしました。それぞれの立場に、それぞれの考えがある。それは、どれが正しい、正しくないではありません。ご家庭でも同様かと思いますが、学校生活の中でも、子どもたちの関わりの中から、いろいろな訴えを聞きます。私たちも、様々な視点から物事を捉え、子どもたちが気持ちよくなっていけるよう、アドバイスしていけたらと感じました。